

2023年 7月13日  
日本原子力発電株式会社

## 東海発電所 協力会社社員の負傷について

東海発電所は廃止措置中のところ、2023年7月13日9時30分頃、発電所構内道路において、協力会社社員が自転車運転中に道路のグレーチング※上で転倒したことにより負傷したため、業務車両で病院に搬送しました。

その後、搬送先の病院において、右鎖骨骨折と診断されました。現在、当該協力会社社員は自宅で療養中です。

今後、負傷した原因について調査し、必要な対策を行ってまいります。

※金属で作られた格子状の蓋であり、道路の側溝などに使用

添付資料：東海発電所 協力会社社員の負傷について

以 上

このページでは、機器の軽度な故障等で、法令の定めでは国への報告の必要がなく、トラブルとされていない情報（保全品質情報※）等を掲載しています。

※保全品質情報：国へ報告する必要のない軽微な事象であるが、設備の信頼性を向上させる観点から電力各社はもとより、産官学で情報共有化することが有益な情報です。

東海発電所 協力会社社員の負傷について

【被災時のイメージ】

